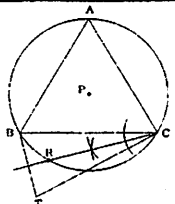


令和 4 年 度
滋賀県立高等学校入学選抜学力検査
数 学 正 答 例 お よ び 配 点

問題区分	正 答 例	配 点
1	(1) 14	4
	(2) $-\frac{5}{6}a$	4
	(3) $-14x+11$	4
	(4) $-20ab$	4
	(5) $5-\sqrt{6}$	4
	(6) $x = -3, 4$	4
	(7) $-48 \leq y \leq 0$	5
	(8) $\frac{1}{10}$	5
	(9) (ア) 18	5
2	(1) (a の値) 負の値	3
	(1) (3a+b の値) 負の値	2
	(2) a の値は 大きくする	4
	(2) b の値は 小さくする	4
	(3) S : T = 1 : 4	6
	(4) 【説明】 直線ACの傾きは1, 直線DBの傾きも1 よって AC//DB…① △ADCと△ABCについて, ACを底辺とすると①より△ADC=△ABC…② △RAD=△ADC-△ARC, △RBC=△ABC-△ARC ②より△RADと△RBCの面積は等しい	6
3	(1) 7 人	5
	(2) 食パンをx斤, ロールパンをy個つくるとすると 小麦粉が1.5 kgだから $300x + \frac{150}{6}y = 1500$ …① バターが80 gだから $10x + \frac{10}{6}y = 80$ …② ①より $12x + y = 60$ …③, ②より $6x + y = 48$ …④, ③-④より $6x = 12$ $x = 2$ ④より $y = 36$	5
	(2) (食パン) 2 斤	3
	(2) (ロールパン) 36 個	3
	(3) 17 cm	5
4	(1) 2π m	4
	(2) 【証明】 △APQ, △ABCは正三角形よりAP=AQ…① AC=BC…② ∠PAQ=∠BCA=60° …③ AD//BCだから∠BCA=∠DAC (錯角) よって ③より∠DAC=60° …④ △APCと△AQDについて, ③より ∠PAC=∠PAQ-∠CAQ=60°-∠CAQ ④より∠QAD=∠CAD-∠CAQ=60°-∠CAQ よって ∠PAC=∠QAD …⑤ また AD=BCだから②よりAC=AD…⑥ ① ⑤ ⑥より2組の辺とその間の角が等しいので △APC=△AQD 合同な2つの三角形の対応する辺の長さは等しいのでCP=DQ	8
	(3) $4\sqrt{3}$ m	5
	(4) 	5
合計		100